

まちの としょかんからのおしらせ

2020.7月 No1

～親子で遊べる～

おすすめ絵本



ただ読むだけではなく、探したり、当てっこしたりコミュニケーションをとって遊べる絵本をご紹介します。

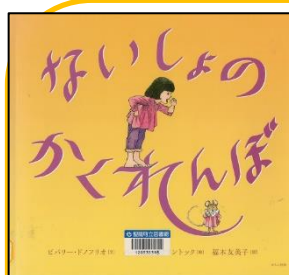
	タイトル	作者	出版社	請求記号
1	おめんです	いしかわ こうじ/作	偕成社	E イ
2	とんねるをゆけると	片山 健/作	福音館書店	E カ
3	てじな	土屋 富士夫/作	福音館書店	E ッ
4	あなあなはてな	はらぺこめがね/作	アリス館	E ハ
5	うしろにいるのだあれ	ふくだ としお/作	新風舎	E フ
6	なぞなぞえほん 1のまき	中川 李枝子/文	福音館書店	E ヤ 1
7	これなあに	わたなべゆういち/作	あかね書房	E リ
8	かくれんぼでもういいかい	やぎた よしこ/文	童心社	E リ



「そら、はだかんぼ！」

五味 太郎/作
偕成社(Eゴ)

「お風呂ですよ！はだかんぼになりなさい！」と言われて、ぬいでみると…。日常のなにげない場面が、ビックリの結末を迎える絵本。



「ないしょの かくれんぼ」

ピバリー・ドノフリオ/文
ほるぷ出版 (Eマ)

マリアとねずみの女の子は、同じ家に暮らすナイショのお友達。ある晩、それぞれのママがいなくなったので、家中探しますが…。最後にとっても素敵なサプライズがあります。

聖籠町立図書館では8月1日(土)に、小さいお子さんも参加できるおはなし会を開催します。「としょかんたんていにちようせんじょう！」と題して、今回のリストのような楽しい絵本の読み聞かせとゲームを行います。詳しくは裏面のチラシをご覧ください。

